

おなかいっぱい幸せと。

Eat & Holdings

第45期中間報告書

2021年3月1日から2021年8月31日まで

株式会社イートアンドホールディングス

証券コード：2882

ホールディングス化から1周年

生産事業、食品事業、外食事業が一体となり成長

「+&」の発想で、さまざまな食のシーンに人生の彩りや健やかな笑顔を生み出す

イートアンドグループは昨年10月、経営の効率化や意思決定の迅速化を目指して持株会社体制に移行しました。新たな一歩を踏み出してから、はや1年が経ちました。

コロナ禍は依然として終息の兆しを見せず、厳しい事業環境が続きますが、当社グループは着実に利益を確保し、更なる成長への道筋を見出しつつあります。

外食事業は、不採算店舗の整理を行うとともに、テイクアウト・デリバリーの強化や住宅街への新規出店、店舗独自のメニュー開発などによるテコ入れを図り、着実な回復を見せています。食品事業は、在宅需要の拡大を追い風に引き続き売上を伸ばし、生産性向上や原価率改善などの努力もあいまって、大きく利益に貢献しています。

今後も当社グループは、『時代の変化を的確にとらえ、夢と楽しさと命の輝きを大切に、食文化の創造を通して、お客様と全てのステークホルダーの幸福を創造するために当社は存在します。』のOurMissionのもと、外食に留まらない幅広い食のシーンで人々の暮らしに貢献し、そして従業員を含むより多くの人々に食を通じた生活提案を行うべく、日本一の「食のライフプランニングカンパニー」を目指してまいります。

今後も株主、一般消費者、地域社会、取引先、加盟店、従業員など、当社グループと係わりを持つ方々の生活を、食を通じて豊かにすべく、法令遵守と環境への配慮を前提に、新しい事業、新しいブランド、新しい商品、新しいサービスの創造により成長を続け、株主価値を高めるよう努めてまいります。



取締役社長COO

仲田 浩康

代表取締役会長CEO

文野 直樹

「+&」を今までより更に広く 日本一の「食のライフプランニングカンパニー」を目指して

当社グループの外食事業は依然としてコロナ禍の逆風を受けつつも、スクラップアンドビルドによる構造改革や既存店のテコ入れを進めてきました。一方で、在宅需要により好調な食品事業は売上高・利益ともに好調を維持しました。結果として業績予想を上回る利益を確保できたことは、言うまでもなく、グループ工場の生産を中心に「食品事業」と「外食事業」の両輪によって発展させている、国内では類を見ない唯一無二のビジネスモデルが、真価を発揮したためだと考えています。

引き続き、世の中を取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、今後も生産機能の最大化と安心・安全な商品の供給に力を入れ、日本一の「食のライフプランニングカンパニー」を目指して前進してまいります。

取締役社長COO 仲田 浩康



2021年度の上半期も、コロナ禍の影響で厳しい環境下でしたが、企業理念に「時代の変化を的確にとらえ」とあるように、従業員全員で変化への対応を実践し、この状況を乗り切れると手応えを感じました。地道に商品力・ブランド力を高めて販売を増やし、食材を供給する工場の稼働率アップとコストダウンによってさらに安く美味しい食品・料理を提供し、それがさらなる売上を生む、という成長サイクルが、当社グループの強みです。

このような時代だからこそ、これからももっと、食の先にある「+&」の価値を生み出していきたいと思っています。「おなかいっぱい幸せと。」の理念の下、コロナ禍で学んだことを活かして足元をしっかり固め、グループ一丸となって突き進んでいきます。

代表取締役会長CEO 文野 直樹

コーポレートスローガンとロゴ

おなかいっぱい幸せと。

おなかいっぱい幸せと、健やかな毎日を笑顔で楽しめる社会。

おなかいっぱい幸せと、正しい教育によって、次の世代が活躍できる社会。

おなかいっぱい幸せと、多様性を受け入れ、可能性を広げる社会。

おなかいっぱい幸せと、働き手の環境が公平で、日常生活の質が高い社会。

おなかいっぱい幸せと、それを持続可能にする社会。

そんな社会を実現するための「+&」を、これからも生み出し続けます。

Eat & Holdings

本来の位置から一段上がる「&」の文字は、「+&」の考え方そのものを体現し、それが食文化を牽引するパワーであることを動的に表現しています。

創意・熱意にあふれた人間力を感じさせる濃いオレンジと、食のプロ集団としてのニュートラルな印象の青みがかったグレーを用いました。

冷凍食品の製造および販売

Eat & Foods

大阪王将、ラーメン業態のFC本部および店舗運営

大阪王将

ベーカリーカフェ業態のFC本部および店舗運営

R Baker

冷凍食品の通販

BLOCK

海外FC本部および店舗運営

Eat & INTERNATIONAL Co.,Ltd.

FC本部および店舗運営

横浜一品香
CHINESE KITCHEN

トピックス

業績

強靱なポートフォリオで業績改善 社会的注目度も上昇

当社は7月、業績予想を上方修正しました。外食事業ではコロナ禍で苦戦を強いられる一方で、食品事業の売上伸長や工場の順調稼働による原価率の改善、グループ全体での販管費の抑制により、利益面は想定を上回りました。コロナ禍にも負けないポートフォリオは社会的にも注目され、「第12回グレートカンパニーアワード2021」にて「ユニークビジネスモデル賞」を受賞しました。



「ユニークビジネスモデル賞」を受賞

生産

関東第三工場の建設決定 「大阪王将 羽根つき餃子」等の需要増加に対応

当社主力商品である「大阪王将 羽根つき餃子」等の需要増加に対応するため、関東第二工場（群馬県邑楽郡板倉町）の隣接地に関東第三工場を建設することを決定しました。当社グループの製造工場では、AIやロボット化を積極的に活用した効率化・省人化を実現しており、今後も新技術を積極的に導入し、さらなる高品質と安全性の追求、および低コスト運営の両立を図っていきます。



関東第三工場 完成イメージ

食品

2021年秋冬新商品を販売開始 家庭で楽しめるお店の味を拡充

イトアンドフーズは、コロナ禍による外食自粛が続く中、ご家庭での食卓にさらなる彩りを提供することを目指して商品を開発しています。8月末より、「大阪王将」の味をお届けする冷凍食品シリーズの家庭用新商品9品とリニューアル品8品、調味料・加工食品シリーズの家庭用新商品3品を、全国の量販店にて販売を開始しました。

大阪王将の丼メニューNo.1である天津飯をはじめ、トレーごとレンジで簡単調理ができるトレー付き商品も充実



とろとろ玉子の天津飯

四川風シビ辛麻婆丼

サステナビリティ

食品ロス削減の取り組み (R Baker)

R Bakerは農業生産法人 株式会社ベジフルファームとコラボレーションし、葉折れなどにより出荷が困難な小松菜を原材料として活用したパンを、7月よりthe Green千葉ニュータウン店にて販売開始しました。規格外野菜を使用したパンの商品化を通じて、食品ロスの削減や農業の活性化、ひいては地球環境のサステナビリティ（持続可能性）への貢献を目指します。



メタルロックを聴かせて育てた小松菜をパン生地に直接練りこんだカレーパン

メタルロックを聴かせて育てた小松菜をパン生地に直接練りこんだ食パン

外食

時代の変化に柔軟に対応

大阪王将 地域密着型の街中華を積極展開

大阪王将は、上半期に15店舗を新規出店しました。名古屋初出店となった黒川店では、名古屋名物「味噌カツ」や「台湾ラーメン」などのご当地メニューをラインナップ。武蔵野緑町栄楽店（東京都武蔵野市）は、地元で愛された老舗「栄楽」の歴史・文化を承継し、後継者問題に直面する名店の味を次代へ受け継ぐ一助となりました。今後も、「地域に愛され、街を元気にする店舗」を目指して挑戦を続けます。



大阪王将 黒川店



大阪王将 武蔵野緑町栄楽店

テイクアウト需要への対応を強化

「この街の味」をスローガンに、地域密着型の店舗として日常利用を促進しています。内食ニーズが増えたことによる食シーンの多様化に対応すべく、よりお買い求めやすいようにお持ち帰り窓口を大きく設けるなど、機能を強化しました。7月には期間限定お持ち帰り商品として大阪王将史上最重量の1,500グラム「無差別超級頂点君臨丼」を販売し、人気を博しました。



大阪王将 東長崎店



無差別超級頂点君臨丼

NEW

新規事業の推進

冷凍ラーメンのECサイト

「ラーメンJourney (ジャーニー)」を開発

全国の選りすぐりの銘店がネット上に出店するECサイト「ラーメンJourney (ジャーニー)」を6月にオープンしました。全国の銘店の店主たちが集まり、ご家庭で簡単に銘店の味が楽しめるよう「湯切り無しでも美味しい麺」を開発するなど、単にラーメンを冷凍して販売するのではなく、「通販に最適なラーメンを実店舗で作って、ネット上に出店する店舗で販売する」がコンセプトです。



新業態「札幌みそぎょうざ」

イトアンドインターナショナルは、「SAPPORO餃子製造所」の工場直売の新業態として、無人直売店「札幌みそぎょうざ」を、8月に北海道・札幌市内にオープンしました。「おいしい手作り餃子をご家庭に」をコンセプトとした生冷凍餃子の無人販売店として、北海道・札幌市を中心に店舗を拡大し、札幌の新たなソウルフードとなることを目指します。



札幌みそぎょうざ無人直売店 平岸店 (24時間営業) 北海道札幌市豊平区平岸一条7丁目3-8

広がるイトアンドグループの事業

食品事業



外食事業



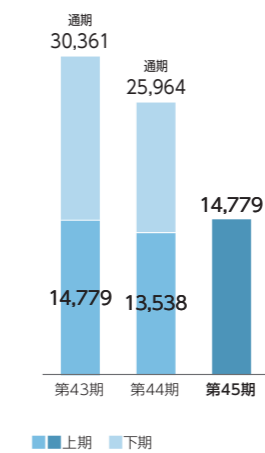
店舗数は2021年8月末現在のものです。

数字で見るイトアンドグループ

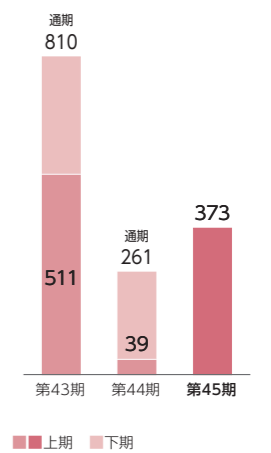
業績ハイライト



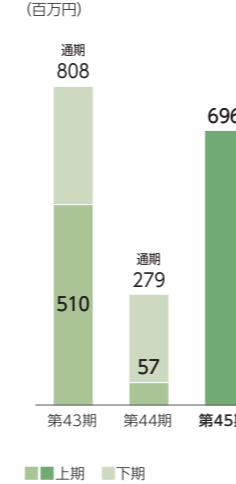
売上高 (百万円)



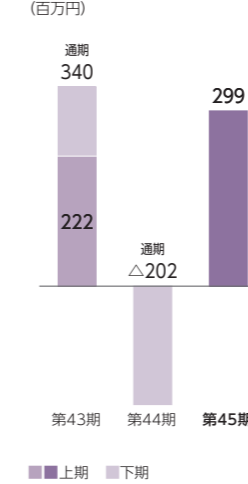
営業利益 (百万円)



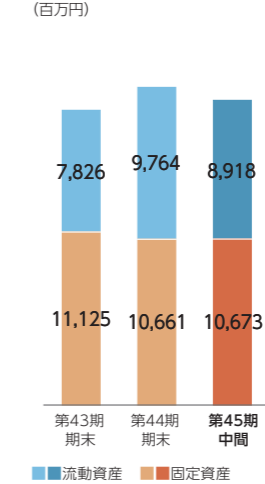
経常利益 (百万円)



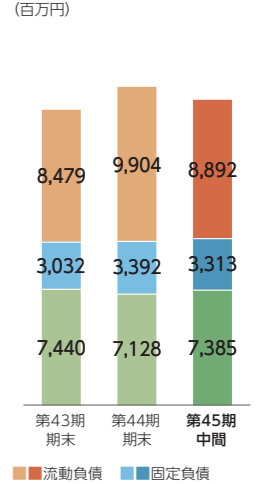
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)



資産合計 (百万円)



負債純資産合計 (百万円)



※第44期につきましては、事業年度の変更に伴い11カ月の変則決算となっております。

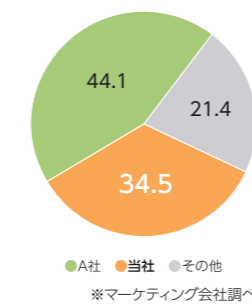
食品事業



売上高 88億28百万円

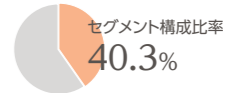
セグメント利益 5億88百万円

冷凍餃子(焼き餃子・水餃子)のシェア
(2022年2月期 6~8月) (%)



主力商品の「大阪王将 羽根つき餃子」が引き続き伸長したほか、2月より販売を開始した新商品の「大阪王将 羽根つきスタミナ肉餃子」が月間販売数50万パックを超えるヒットとなるなど、好調な販売を維持しました。
最新鋭設備導入による工場の生産性向上や、OEM調達から自社内製化への切り替えなどによる粗利率の改善を図りました。

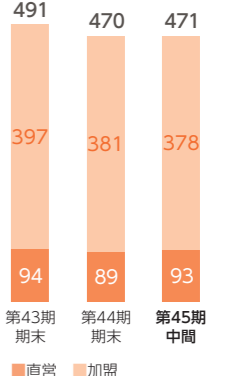
外食事業



売上高 59億51百万円

セグメント利益 △50百万円

外食事業における店舗数の推移
(店)



不採算店の整理とともに、住宅街での積極的な出店、テイクアウト・デリバリーメニューの拡充など、コロナ禍による環境変化への対応を引き続き進めました。
エリア特性を捉えた「この街の味」で各店舗の魅力を高めるため、店舗ごとにメニュー構成を細かく見直すマイクロマネジメントの強化など、地域密着による差別化にも注力しました。

企業情報 / 株式情報

■ 会社概要 (2021年8月31日現在)

商号	株式会社イトアンドホールディングス
創業	1969年9月
会社設立	1977年8月
資本金	20億1,637万円
従業員	1,435名 [社員+パートアルバイト(8h換算)]
事業内容	グループ経営に関する事業等
東京ヘッドオフィス	〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー15階
大阪オフィス	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-3-34 新大阪DOIビル3階
年商	259億円(2021年2月期)※11カ月の変則決算
店舗数	471店舗(FC加盟店を含む)

工場一覧

- ・関東第一工場 〒374-0113 群馬県邑楽郡板倉町泉野2-40-5
- ・関東第二工場 〒374-0113 群馬県邑楽郡板倉町泉野2-41-17
- ・関西工場 〒573-0137 大阪府枚方市春日北町1-10-10
- ・岡山工場 〒714-0062 岡山県笠岡市茂平字苦無1381-60
あじふく中国物流センター内

国内グループ会社

- ・株式会社イトアンドフーズ
- ・株式会社大阪王将
- ・株式会社アールペイカー
- ・株式会社イトアンドインターナショナル
- ・株式会社ナインプロック
- ・株式会社一品香

URL <https://www.eat-and.jp/>

当社ホームページでは、最新の企業情報、IRニュースをご案内しております。

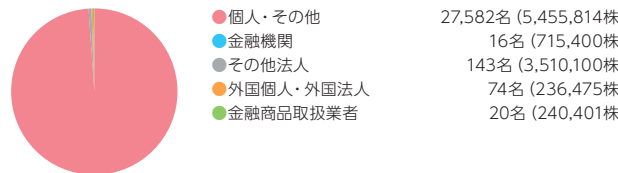
■ 株式の状況 (2021年8月31日現在)

発行可能株式総数	14,400,000株
発行済株式の総数	10,158,190株
当事業年度の株主数	27,835名
大株主(上位10名)	

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
有限会社ストリート・ツリー・エフ	2,647,300	26.06
文野 直樹	297,640	2.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	222,600	2.19
サントリー酒類株式会社	204,000	2.01
森 孝裕	177,000	1.74
仲田 浩康	143,200	1.41
JPモルガン証券株式会社	138,870	1.37
文野 弘美	132,600	1.31
イトアンド社員持株会	119,270	1.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	111,100	1.09

(注)持株比率は、自己株式(921株)を控除して計算しており、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別株主分布状況



所有株式数別株主分布状況



■ 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	毎事業年度終了後3カ月内
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当 毎年2月末日 中間配当 毎年8月31日 その他必要ある時は、予め公告して定めた日

株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.eat-and.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載致します。)